

COMPASS® 360

行先階運行管理システム

Compass® 360 Destination Management



OTIS

Stylish, smart and simple

ビルを利用するすべての人に快適な体験をしていただくため、オチスは変わり続ける世界における様々なニーズに応える革新的な製品を生み出し続けています。

新しい行先階運行管理システムCompass® 360システムは早く、効率的に利用者を目的階に到着させるだけではありません。多目的に利用でき設置も容易なため、高層や低層、新設や既設を問わず幅広い用途のビルにご利用いただける理想的なシステムです。

Compass® 360システムの特長

Compass® 360システムは行先階決定アルゴリズム、サイバーセキュリティ、セキュリティリーダーの機能をグレードアップ。タッチスクリーンは全面ガラスでスピーカーホールもなくスタイリッシュなデザインです。

+ INTELLIGENT DESIGN

Compass® 360システムは21世紀のスピード感のあるライフスタイルに合わせて、移動における最高のパフォーマンスを実現しながら、同時に利用者のニーズにあわせたパーソナルなサービスもご提供します。

+ STYLISH

洗練されたデザインが特長のCompass® 360システム。ユーザーインターフェーススクリーンのサイズやデザインは建物やブランドのイメージに合わせてカスタマイズ可能です。

+ SMART

特定階へのアクセス設定やVIPコード入力モードにより、セキュリティとアクセスをスマートに連動させます。

+ SIMPLE

Compass® 360システムはまるでバーチャルコンシェルジェ。操作が簡単で直感的な壁埋め込み型スクリーンで乗客をスムーズに移動させます。



第一世代
Compass®システム



第二世代
CompassPlus™システム
タッチスクリーン

第三世代

Compass® 360システム

新デザインでさらにグレードアップ

静電容量式タッチスクリーン

洗練されたスリムなタッチスクリーン

全面ガラスフェース

背面スピーカー

カードリーダー対応※



Fingertip control

ビルのテナントでも訪問者でも、Compass® 360システムならどなたでも簡単に、行きたい場所へすぐに行くことができます。

エレベーターご利用方法

01

行先階を入力



02

エレベーター号機表示を確認



03

表示されたエレベーター号機に乗車



From hotels to hospitals

Compass® 360システムは低層を含め様々なタイプの建物に利用できる高効率の行先階運行管理システムです。これまで発売したCompass®システムシリーズは60か国300都市で1万台以上のエレベーターに設置されています。

+ 以下の建物にはCompass® 360システムの設置をお勧めします

- 事務所ビル
- 商業ビル
- ホテル
- スポーツ施設やショッピングモールのある多目的施設
- マンション
- 病院

Change the look and feel

ビルの建築素材に合わせて豊富なデザインオプションの中からお選びいただけます。

スクリーンディスプレイ

10キータイプのデザインを標準でご用意しました。デザインは3種類からお選びいただけます。

操作パネル

7インチのタッチパッドと12インチのタッチスクリーンをご用意しています。カラーは黒、白、シルバーの3色からお選びいただけます。

エレベーター号機表示灯

目に留まりやすく分かりやすいチャイム付きエレベーター号機表示灯は、無点灯タイプと点灯タイプの2種類があり、水平・垂直どちらの方向でも取付けることができるため、既存の階床表示灯やランタンとの交換も容易です。

カスタマイズデザイン

建物や会社のブランドイメージに合わせ、カラー、文字のフォント、アイコン、画像などお好みのデザインにカスタマイズできます。

Create the perfect look

建物を訪れる多くの人の目に触れるエレベーターは、設計ビジョンの価値を訴求する理想的な場所です。Compass® クリエイトは建物コンセプトに合わせて操作スクリーンのデザインをカスタマイズできます。

カスタマイズグラフィックデザイン

ブランドアイデンティティや特別なビジュアルを使用したグラフィックアプローチなど、カスタマイズ画像をご希望に合わせて制作いたします。

標準デザイン

10キータイプのデザインを標準でご用意しました。デザインは3パターンからお選びいただけます。



お好みの背景画像を追加



メッセージやエレベーター操作スクリーンデザインをご希望に合わせて制作



ホームスクリーンにショートカットキーを表示



スケジュール機能を利用して設定日時に表示を変更

Seamless security

セキュリティリーダーをCompass® 360システムに組み込み、建物のセキュリティシステムとの連動が可能です※。またセキュリティプロバイダーと打合せを行い、他のセキュリティシステムと連動することも可能です。



アクセス

Compass® 360システムは主要なビルセキュリティシステムとインターフェースできるため、場所や時間など建物内のアクセスを総合的にコントロールできます。



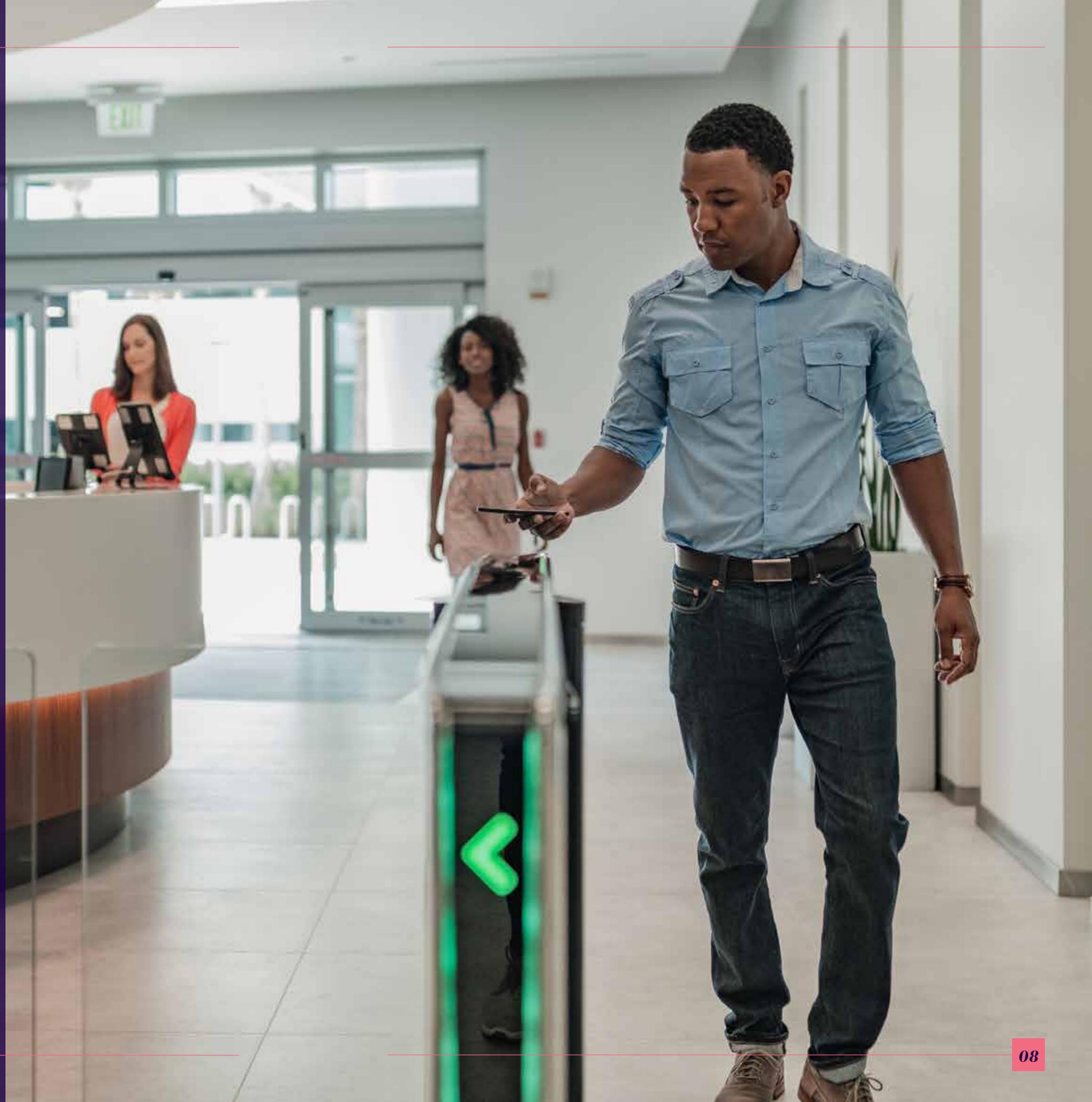
通行許可

Compass® 360システムはRFIDやBluetoothを使ったカードリーダーなどの認証システムに対応します。



自動制御

防犯カメラ、運行モード、アクセス制限などセキュリティ対策強化も自動で作動できます。



※有償付加仕様です。

・設置条件により対応内容が異なります。詳細は弊社営業担当にご相談ください。

Accessibility features

Compass® 360システムはお身体が不自由な方でもご利用できます。ハイコントラストのスクリーンで視認性を高め、ボタン操作により音声案内が流れます。また割り当てられたエレベーターのドア開閉時間は延長されます。



Adaptable to your needs

Compass® 360システムは建物のオペレーションに合わせ簡単にカスタマイズできます。

- + 専用エレベーター**
特定のエレベーターにだけアクセスできるように設定することで、エントランススペースの広いエレベーターや展望エレベーター以外のエレベーターに乗客を案内することができます。
- + VIP仕様**
パスコードやセキュリティIDの設定でVIP仕様に変更可能です。目的階まで急行でご案内します。
- + 特定階へのアクセス**
目的階の入力値に基づき、地下階やペントハウス、その他特別な階へアクセスするエレベーターを割り振ります。
- + 操作スクリーン**
エレベーターの号機表示に加え、館内案内など複数の表示デザインをご用意しています。
 - キーパッド表示
 - 館内案内表示
 - 館内位置アイコン表示
 - 立入制限エリア表示

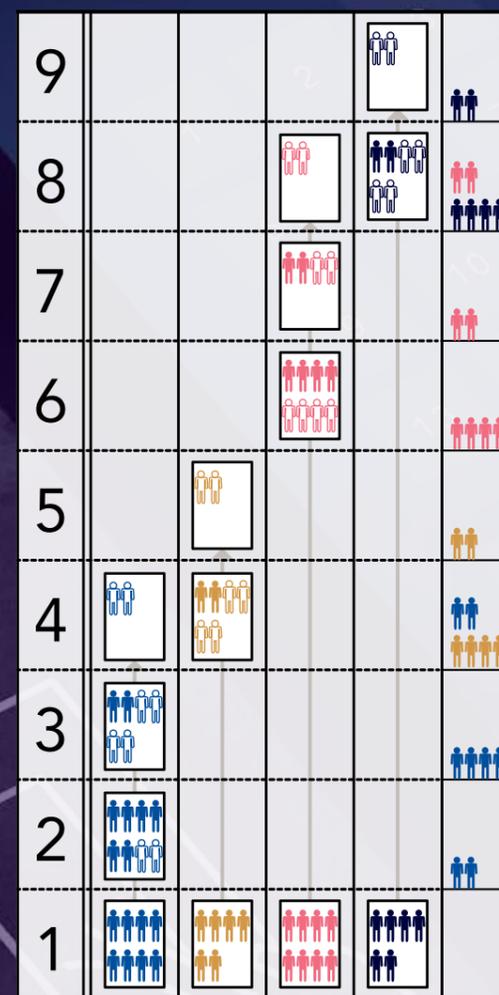
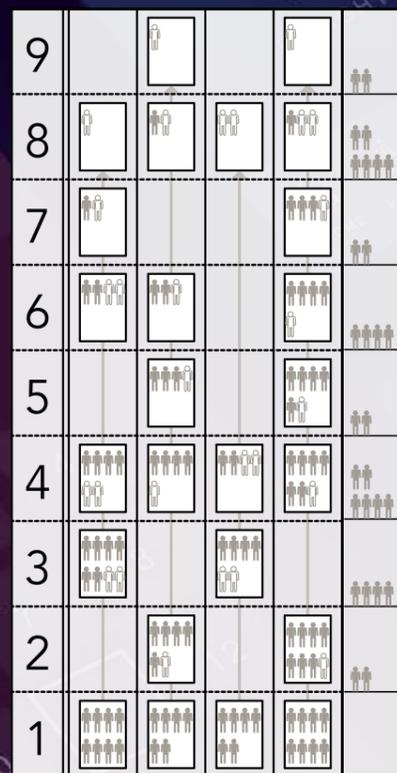
Streamlined efficiency

Compass® 360システムはこれまでの群管理システム概念をくつがえし、さらなる進化を遂げ次世代のシステムを実現しました。米国特許取得のスマートグループング機能でエレベーター利用者と行き先をグループ化。より早くスマートなサービスを提供します。

+ 輸送能力の向上

+ 目的階までの時間削減

+ 消費電力の削減



今までの群管理システム

ファジー制御とAI学習システムを設置することで交通パターンの予測的中率と運転効率が向上し、待ち時間が減少しましたが、混雑時は各階に停止するため、乗車時間が長くなりがちでした。

Compass® 360システム

同じ階と隣接階に行く利用者を同じかごに乗車させることで、以下のメリットがあります。

- ロビー階を出発後ロビーに早く戻ります
⇒一周時間が短い
- 隣接階を集約し、停止数が少ない
⇒定格速度での運行
- 起動回数を最小限に
⇒運行効率と消費電力効率の向上

Saving time, any time

Compass® 360システム未設置の場合

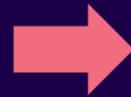
出勤時等、1台に利用者が集中し、エレベーターホールが混雑します。



1台のエレベーターに乗客が集中するため、満員により乗車できない場合があります。

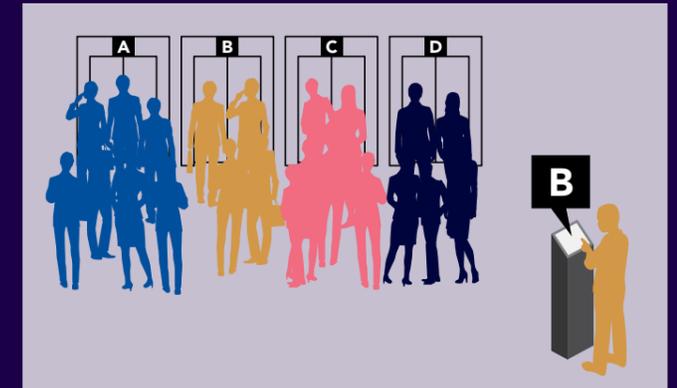


利用者の行先階が集約されないため、混雑時には停止回数が多く、定格速度での運行ができません。

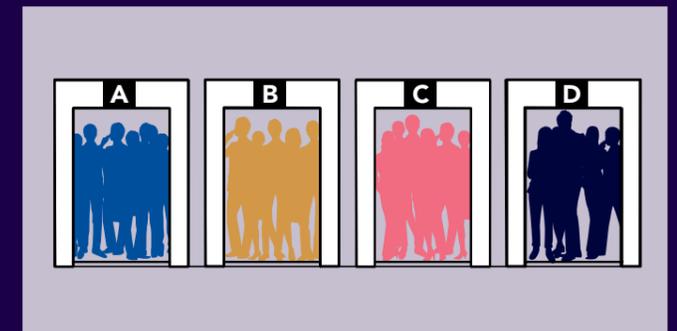


Compass® 360システムで輸送効率の向上を図ります

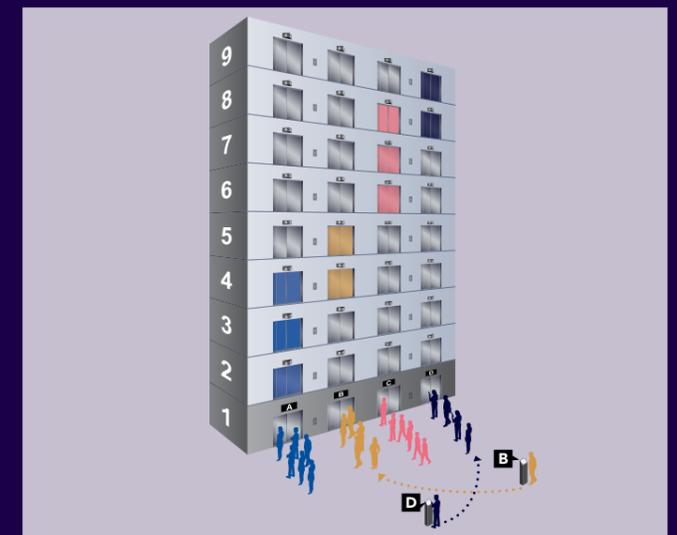
行先階を事前に登録、割当号機をお知らせし、1台のエレベーターに集中させないことで効率の良い人の流れを作ります。



行先階登録により、全てのエレベーターに利用者を最適に割り振ります。



近接フロア利用者を集約し、停止回数を少なくすることで、エレベーターの定格速度を活かすことができます。



We keep your world moving

私たちは世界最大のエレベーターとエスカレーターのサービスプロバイダーです。業界をリードする製品で、毎日世界中で20億人の人々が簡単に、速く、安心して移動できる環境作りに貢献しています。

創業者エリーシャ・オーチスの息子であるチャールズ・オーチスは、すべてのエレベーターの安全、信頼性、品質に対して自ら責任を負い、1861年に最初の保守契約に自分の名前を署名しました。現在、チャールズ・オーチスの意思はOtis Signature Service™（オーチスシグネチャーサービス）として引き継がれています。

シグネチャーサービスとはお客様とエレベーター・エスカレーターの利用者全てを中心に置くことに他なりません。私たちは、今日のデジタル時代に人々が思うパーソナライズされた乗車体験を提供するために、新しいテクノロジーとIoT (Internet of things) を利用しています。私たちはよりスマートに対応し、お客様はより多くの情報を得て、エレベーターはより効率的になります。もちろん長年にわたる安全性と快適さに変わりはありません。

私たちは現代的なインテリジェンスでお客様一人ひとりを大切に、世界を動かし続けることを約束します。

仕様一覧

○印は基本仕様 ●印は有償付加仕様 -印は対応不可

機能		アドバンス	ハイブリッド
運転方式	アドバンス	全階、行先階登録装置を設置する Compass® 360 システムです。	○
	ハイブリッド	ロビー階のみ、行先階登録装置を設置する Compass® 360 システムです。一般階はホールボタンを設置します。	○
運転機能	ワイドディスプレイ※1	複数バンクにまたがり、ロビー階に複数バンク分の行先階登録装置を1つの登録装置に集約したシステムを追加するオプションです。	●
	特定階行先階制限 (乗場一般階)	一般階から階間移動の登録階制限を行う機能です。	●
	暗証コードによる特定階行先階制限の一時解除	定められた暗証コード3ケタを入力することで、階間移動制限の一時解除が可能です (建物管理者向機能)。	●
	暗証コードによるVIP運転	定められた暗証コード3ケタを入力することで、VIP運転が可能です。	●
	特定号機呼び出し機能	定められた暗証コード3ケタを入力することで、特定かご (複数台数可) を呼び出すことができます。	○
	乗合抑制機能	他の階の乗客と同一号機の乗車を避ける機能 (同一建物内での同一バンクで同業他社にエレベーター内で会いたくないなど) です。	●
	最大停止階数の制限	効率よく運転するために1台あたりの最大停止数を制限することができます。	○
	前後ドア対応	かごの前後にドアを設置し、フロアによって乗り降りする方向を変えることができます。同一階2方向出入口には対応不可です。	●
	停止階設定機能	グループ内で、高層・低層に号機を設定、または各号機毎に停止可能階を設定します。	●
	特定号機呼び登録機能	暗証コード3桁および号機番号を入力することで、指定した号機 (複数台数可) を呼び出すことができます。	●
	カートサービス	暗証コード3桁を入力し、カートが乗車可能な号機を呼び寄せます。ホテルや病院などで荷物を運ぶ際に使用します。	●
	車いす対応	車いすボタンを押した後に目的階を入力することで、あらかじめ指定された号機を呼び出すことが可能です。	○
	カーボタン点灯	かご内操作盤の登録階のボタンを点灯させます。	○
	マルチロビー対応 (上下階がロビー階)	セカンドロビーを考慮した停止階制御を行います。	●
	ロビー階待機機能	ロビー階に1台待機させる機能です。	○
	反対方向乗車回避機能	同一階の上方向の呼びと下方向の呼びを異なる号機に割り当てます。	○
	待機時間制限	同一の行先階登録を時間差を持って登録した場合、エレベーターは長時間戸開待機させず走行開始し、次の運転時にサービスを行います。	○
	ロードノンストップモード	積載が80%以上になった号機の乗場呼びを登録しません。	○
	混雑時登録制限	グループ内の最大乗車人数を超える登録がある場合、新たな行先階登録を受け付けません。	○
	号機登録制限	行先階登録装置に対して割当てできる号機を限定します。	●
	故障時運転	アドバンスではすべての号機が各階運転になります。ハイブリッドでは通常運転と各階運転が半数ずつになります。ただし、登録装置がロビー階のみの場合は通常運転とロビー階待機になります。	○
	ダウンクラスティング	退勤時 (ランチタイム) 運転です。	●

※1 ワイドディスプレイの行先階登録装置は一番遠い号機乗場までの距離が20m程度を目安とします。

※2 ロビー階のみ対応可能です。

・設置条件により対応内容が異なります。詳細は弊社営業担当にご相談ください。

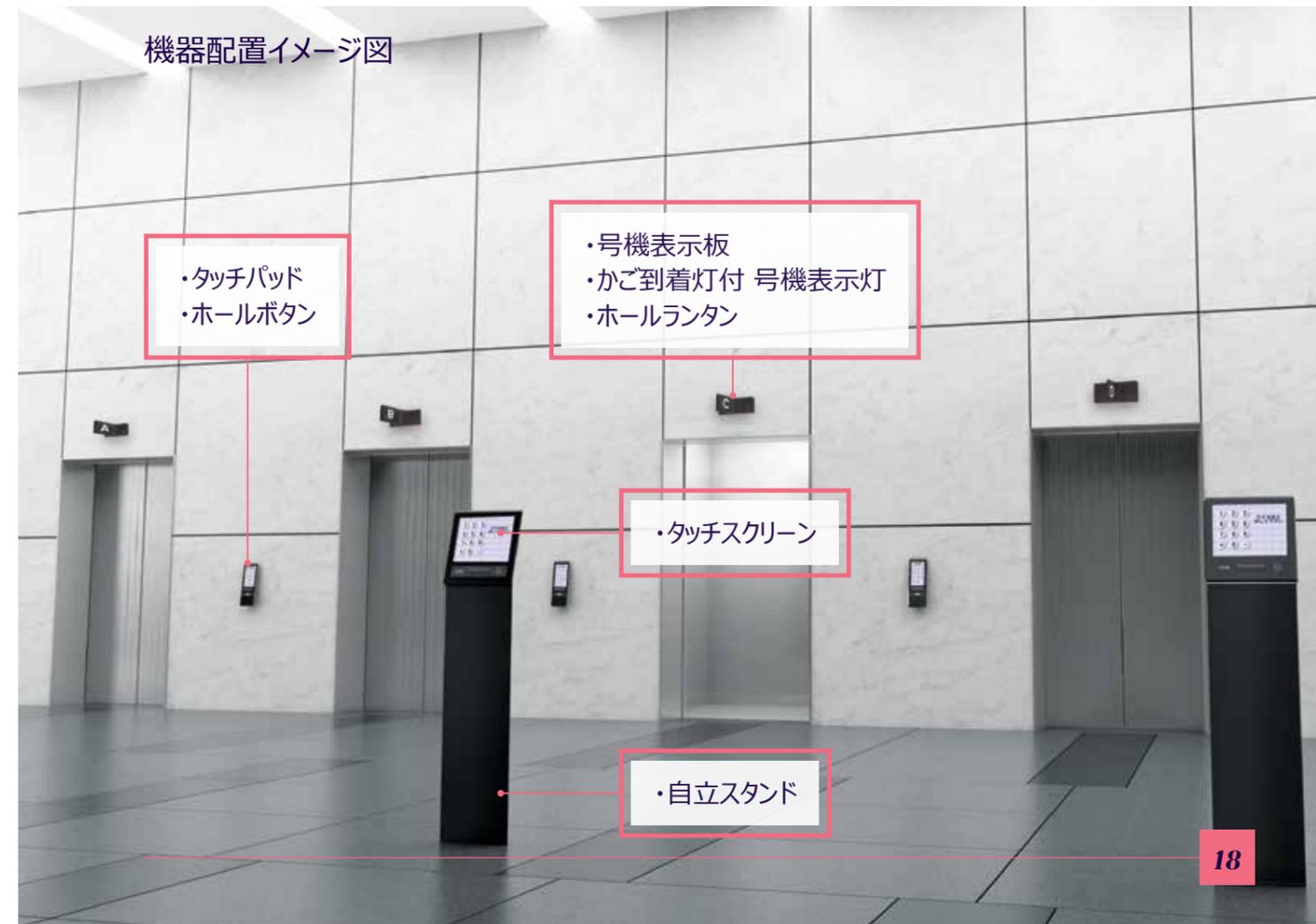
運転方式別オプション一覧

○印は基本仕様 ●印は有償付加仕様 -印は対応不可

		行先階登録装置				号機表示器 ※1	かご到着灯付号機表示灯 ※1	ホールランタン ※1	アナウンスエーター	自立スタンド	ホールボタン
		タッチパッド (露出型)	タッチパッド (埋込型)	タッチスクリーン (露出型)	タッチスクリーン (埋込型)						
アドバンス	ロビー階	○	●	●	●	●	●	●	●	●	-
	一般階	○	●	●	●	●	●	-	●	-	-
ハイブリッド	ロビー階	○	●	●	●	●	●	●	●	●	-
	一般階	-	-	-	-	-	-	●	-	-	○

※1 非常用エレベーターは乗場に非常呼び戻しボタン (非常呼び戻し階のみ)、位置表示灯、運転方向灯、非常時運転灯、非常用エレベーターの標識が別途必要です。

機器配置イメージ図



日本オーチス・エレベータ株式会社について

日本オーチス・エレベータ株式会社は、米国に本社を置く、エレベーター、エスカレーター及び動く歩道に関する製品の製造及び保守修理を提供するオーチス・ワールドワイド・コーポレーションの日本法人です。エリシャ・オーチスがエレベーター落下防止装置を発明し、1853年にオーチス社が設立されました。創業以来、オーチス社は現代社会の発展に貢献すると共に、人々の生活・働き方を変え、また建築の在り方も変革してきました。今日、私たちはエレベーターおよびエスカレーターの新設・据付・保守・改修を一貫して扱う世界的リーディングカンパニーの一つです。私たちは、世界中で業界最多となる200万台以上のエレベーターとエスカレーターをメンテナンスし、毎日約20億人がオーチス社の製品を利用しています。世界の著名な建物に加え、大きな交通施設や商業施設など、「人の移動」に関わる様々な場所にオーチス社の製品が設置されています。米コネチカット州に本社を置くオーチス社は、約4万人のフィールドプロフェッショナルを含む6万9,000人の社員に支えられ、日々200を超える国と地域のお客様と利用者様の多様なニーズに応えることに務めています。詳しくは、www.otis.com/ja/jp/をご参照ください。